

このコラムは、日本語の仕組みや使い方などを考えるコーナーです。
どうぞ、コーヒータイムのときにも、お読み下さい。

ことばのコラム ひとくちメモ (292)

外来音の定着

夕食後、タモツ君のおばあさんがおじいさんと話しています。

「タモっちゃんが、学校にスマホを持ってくるお友だちがいるって。」

「へえ。小学校の4年生がスマホを持ち歩く時代なんだね。」

「そうなの。それより、スマートフォンがスマフォでなく、スマホになるのってどうしてなのかしら。」

「そうね。ファフィフェフォという外来音が日本語の音韻として確立しつつあるけれど、語末にくると、安定したハ行音のほうが言いやすいのだろうね。」

「そのタモっちゃんでも、フラットホームはホームなんですって。」

「ひいき筋はファンで、換気扇はファン。フィルムもフィルムって言っていた。」

「そう、最近ではフェルトですけれど、こどものころはフェルトでしたわね。」

外来語は、同じ単語でも、時代や人によって表し方が違うこともある。

その単語の発音のしやすさや、聞きやすさでカタカナで表すときに違いがでてくるんだね。

